

報道関係各位

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団
大分県立美術館**美術館・学校を「劇場化」します**

※写真は美術館に照明が入るイメージです

大分県立美術館 教育普及室が主催となり、コンテンポラリーダンサー穴井 豪、ミュージシャン鈴木 木広志・江川良子、特殊照明家 市川 平、そして園児や中学生らと共に、美術館と中学校を「劇場化」します。

普段の美術館や学校は、そこに馴染みのある人にとってはいつもの場所であり、いわば日常の風景です。そんな日常風景に子どもたちと手を加え、普段と違う照明を灯し、いつもは鳴らない音楽を鳴らし、さらに子どもたちと共に演じ踊ることで「日常」を「劇場化」します。「日常」が「非日常」に変わったあと、子どもたちにはどんな変化が起こるのでしょうか。

取材にご参加いただける方はお名前、ご所属、参加人数、電話番号、E-mailをご記入の上、E-mailにて info@opam.jpまでお申込みください。

(※一般のお客様に対するパフォーマンスではありません。)

【美術館を劇場化する】

- 日程：2023年12月6日（水）
- 場所：大分県立美術館2階 体験学習室
- 協力：にしきこども園（中津市）
- タイムテーブル：次のとおり
 - 10：30 園児達が美術館着
 - 10：30～12：00 段ボール、紙管、紙コップ、フラフープ、座布団、ペットボトル等を使った園児らによる舞台づくり
 - 12：00～13：00 昼休憩
 - 13：00 展示室にて園児へのギャラリーツアー、身体をつかって見る

14：00～14：40 パフォーマンスの時間

照明をあてるとどうなるか

音があったらどうなるか

園児達が創り上げる空間の中で穴井豪らとともに園児たちも即興的に踊る

15：00 終了。園児達が美術館発。

【学校を劇場化する】

- 日程：2023年12月7日（木）
- 場所：竹田市立緑ヶ丘中学校（大分県竹田市荻町馬場851-1）体育館
- 協力：竹田市立緑ヶ丘中学校 3年生19名
- タイムテーブル：次のとおり
 - 10：20～11：10 穴井 豪による学生へのダンスレクチャー
 - 11：20～12：10 観るグループ、観られるグループに分かれて相互にパフォーマンス
 - 12：10 終了



※写真は園児が会場創作をするイメージです



※写真は学生が日常空間でパフォーマンスをするイメージです

アーティストの紹介



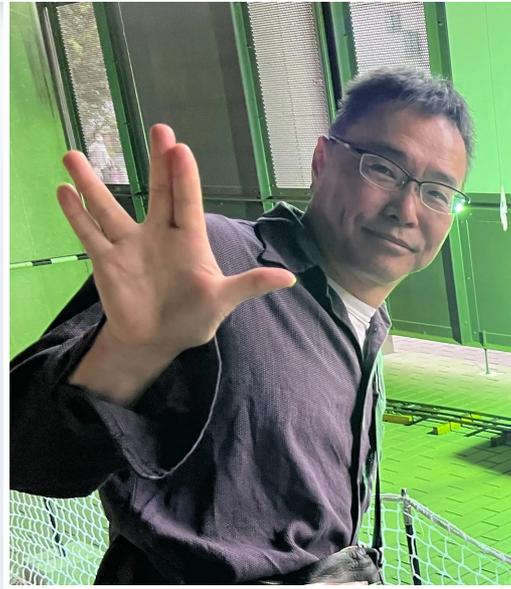
穴井 豪 (コンテンポラリーダンサー)



鈴木 広志 (ミュージシャン)



江川 良子 (ミュージシャン)



市川 平 (特殊照明家)

■ 問い合わせ

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

教育普及担当：榎本

広報担当：渡邊

Tel: 097-533-4500 Email: info@opam.jp